

令和7年度 第3回芦屋市打出<sup>打出</sup>芦屋<sup>芦屋</sup>財産区共有財産管理委員会 会議録

日 時	令和8年1月30日（金）午前10時～午前11時
場 所	東館3階 災害対策本部室(中会議室)
委員出席者	細谷昌巳委員長、樋口勝紀副委員長、極楽地太一委員、朝比奈 洋委員、阪口輝紀委員、寺本慎兒委員、灘本二三夫委員、松本隆夫委員、天王寺谷昭博委員、天王寺谷充康委員、織田信也委員、福井利道委員、山村剛史委員
委員欠席者	杉本光仁委員、馬場重行委員
市側出席者 事 務 局	高島市長、岡崎総務部長 総務課：篠原主幹、柿原係長
会議の公開	公開
傍聴者数	0人

【会議次第】

1 あいさつ

2 協議事項

- (1) 令和8年度 打出芦屋財産区特別会計予算(案)について

3 報告事項

- (1) 行政視察(東灘だんじりミュージアム等)について  
 (2) 奥池第4工区(ユートピア芦屋)の倒木について

4 その他

細谷委員長	それでは、ただ今から、芦屋市打出芦屋財産区共有財産管理委員会を開催いたします。開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。
－細谷委員長委員長あいさつ－	

事務局	<p>続きまして、財産区管理者である高島市長より御挨拶を申し上げます。</p>
<p>－高島市長あいさつ－</p>	
事務局	<p>それでは、委員長、議事の進行をお願いしたいと思います。</p>
細谷委員長	<p>議事に入ります前に出席者を確認いたします。</p> <p>本日は定員15名中13名の出席があり、本委員会は成立いたしております。</p> <p>議事録署名委員は、慣例によりまして、織田信也委員と灘本一三夫委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、協議事項1「令和8年度打出芦屋財産区特別会計予算（案）について」お願いします。</p>
事務局	<p>－令和8年度打出芦屋財産区特別会計予算(案)について説明－</p>
細谷委員長	<p>ただいまの説明について、御意見、御質問等あればお願いします。</p>
松本委員	<p>2点あります。</p> <p>1点目は、歳入の補償金について、関西電力送配株式会社から立木伐採の補償金支払いのある年とない年とあるとのことでしたが、関西電力送配電株式会社の都合で補償金を支払う年、支払わない年とかあるのでしょうか。</p> <p>2点目は、共有地の整備工事費について、本年度の説明の欄で129万9,999円。これの数字の根拠を教えてください。円単位では。普通はラウンドになっています。この辺の御説明をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>立木伐採補償金につきましては、関西電力送配電株式会社は現地調査をし、樹木が高圧線に近づいている距離を見て危険という判断をした場合に伸びてきた枝を伐採します。調査結果に基づいて伐採を行っているものです。そのため、必ず毎年伐採するというものではなく、1回切ると数年間は伐採する必要が</p>

	<p>なく、また、伐採対象とならなかつた樹木が伸びてきて伐採対象となるということもあります。</p> <p>高圧線下の樹木の枝が高圧線に近づく危険性が基準になります。</p> <p>次に、整備工事費につきましては、消費税率1.10を掛けて金額を算出します。</p> <p>特定の工事の予定はございませんが、130万円予算措置を算出するに際して、消費税率1.10を掛けて129万9,999円という数字になりました。</p>
松本委員	税抜き金額の根拠、見積書等はあるのでしょうか。
事務局	報告事項(2)で報告しますが、倒木が連続して発生した地域があり、その地域で倒木の危険がある枯木等の伐採を行いたいと考えております。ただし、歳入の関係もあり、複数年による対応と考えており、令和8年度としては、130万円で収めたいと考えております。また、伐採だけではなく、緊急性のある土砂崩れ等にも使う可能性もあります。
樋口副委員長	歳出の松くい虫対策費事業者負担金について、県からの補助金があるということですが、補助割合は決まっているのでしょうか。
事務局	伐倒駆除対象木の材積(m <sup>3</sup> )に対する補助金となっており、県の予算の範囲内ということになります。
樋口副委員長	補助金がなくなるということは、ないのでしょうか。
事務局	県の予算も少なくなっているということは聞いていますが、今のところ補助金がなくなるということはないようです。
細谷委員長	<p>他に何かありますでしょうか。</p> <p>無いようですので、協議事項1「令和8年度打出芦屋財産区特別会計予算(案)」は、承認したいと思います。</p> <p>次に、報告事項1「行政視察(東灘だんじりミュージアム等)について」、事務局から概要説明をお願いします。</p>

事務局	－行政視察(令和7年10月27日月曜日実施)概要説明－
細谷委員長	視察した「だんじりミュージアム」も運営費の収支がむつかしいのではないのでしょうか。
事務局	そのようなこともあって、ミュージアムの上を賃貸マンションとして、その家賃収入も含めて、建物全体の維持管理費等を賄おうと考えていると思います。
細谷委員長	他の財産区はどのようなのでしょうか。
事務局	深江財産区、魚崎財産区では、会館等を運営していると聞いています。
寺本委員	<p>土地賃貸料収入を得ながら、地元を提供していくことを未来に向かって考えているということですね。</p> <p>同じ東灘区の中で、住民格差という点において、すごい差が出てくることになるかと思います。その地域に住んでいる住民だけがプラスアルファのサービスを受けていることが、果たしていいものかどうなのか、ちょっと疑問に感じたところがあります。</p> <p>住吉川に沿いにたくさんマンションが建って行ってますけど、割と多くは住吉学園が土地を持っていて、いわゆる定期借地権付きの住宅になってます。だから、それは50年で借地期間が終了するかもしれないですけど、借地期間が終了した後に、また新たにマンションを建てて、土地は売りませんよというのが、社会的に理解されるのか、ちょっと心配はしているんです。</p>
松本委員	<p>一般財団法人という事業の目的にマッチしているから、誰も文句を言えないといいますか、事業目的がしっかりして、それに見合う事業をきっちり行っている。定期借地権については、50年経っても代々引き継いでいかれると思うんです。</p> <p>住吉学園だけです。財産区ではなく、一般財団法人を選択して、長い歴史があって、そうして今があるわけなんで、そうい</p>

	<p>う意味合いです。</p> <p>ですから、私も質問したんですけど、芦屋市の財産区がもし一般財団法人に変わろうと思ったら、非常に難しいと竹田理事長がおっしゃっていました。なかなか審査も厳しいし、いろんな意味合いでもって、なかなかむつかしい。</p> <p>一般財団法人、ほとんど民間の企業と一緒にだと私は認識しているんですけど。ですから、考え方がちょっと違うかなと思うんです。</p>
寺本委員	<p>神戸市の行政としてもいい面もあれば、しんどい面もある。</p> <p>悩んでいるところではないでしょうか。</p>
松本委員	<p>そうですね。ですから、事業をするに当たって、今回、賃貸マンションを建てて、借入金もかなりの金額でしょう。今回、金利も上がりましたし、恐らく、収支的にも大変ですけど、その辺のきっちり経営のことも考えてやっておられると思うんです。</p> <p>だから、ほかの人が文句を言おうと思っても、文句を言いようがない。住吉学園の経営は非常に歴史があって、そして、かなりの職員がいらっしゃいました。民間の企業と、一緒だなと感じました。</p> <p>他の財産区と格差はあります。</p>
寺本委員	<p>ただ、民間企業の地域貢献とか、CSRとか、全然違うでしょう。地域を確定して、その地域内だけでやる。</p>
福井委員	<p>あの団体を維持しているのは、地域の意地なんやろなと思いました。合併やむなしの中で、あのときは多分、かなり貧乏やったと最初言ってましたもんね。税金を払うのが大変やったぐらいのときでも、残したというところの意地が感じられる。行政ができてないことをしているようなイメージです。</p> <p>市が直接お金を出せないものに対してお金を出したりしていて、コロナのときも地域の住民に1世帯3万円を手渡してい</p>

	<p>る。引っ越してきた人もオーケーです。だから、引っ越してすぐの人は、ラッキーって言うてました。</p> <p>金額がすごく大きいから、うらやましがったり、妬んだりする地域の方がいるかもしれませんが、そういう人たちがおって、その地域に魅力があったら、それはそれでええん違うかなと思います。</p> <p>二重行政になったらあかんで、同じことをしてもいかんと思うんです。</p> <p>一般財団法人住吉学園という名前で学校法人かなと思わせといて、実はそういう今の社会の形でマッチしながらも、届かないところに手を届かせているのは、うらやましいなと思います。</p> <p>多少なりとも、芦屋でもできたかなとは思いますが。</p>
寺本委員	<p>全国で同じぐらいの規模か、それ以上ぐらいありますか。</p>
事務局	<p>なかなかないと思います。</p> <p>財産区として維持管理できなくなって、やめてしまうところも出てきている状況があります。</p> <p>財産区としては、温泉の泉源を持っているところ、以前に行政視察した御殿場などの安定した収入があるところもあります。</p>
細谷委員長	<p>行政視察については、以上でよろしいでしょうか。</p> <p>次に、報告事項(2)「奥池第4工区(ユートピア芦屋)の倒木について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>—奥池第4工区(ユートピア芦屋)の倒木について説明—</p>
細谷委員長	<p>これは、松くい虫もやっぱりあるんですか。</p>
事務局	<p>松くい虫の影響もあると聞いています。</p> <p>ただ、実際には、木は松だけではなくて、リョウブとかヒメシャラ、桜もあります。</p> <p>近隣の方に聞くと、松くい虫で倒れている木もあるという話で</p>

	<p>す。これまでも、山の中で倒れている木があったのですが、通報がなく、確認できていませんでした。</p>
寺本委員	<p>これ以外の財産区所有地で住宅に影響のある木が生えていると所はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>奥池南町で数年前に2本ほど続けて倒木がありました。そこらは、谷筋沿いの庭として使っている斜面地で、住宅には全く影響がなかったので、すぐ撤去しています。</p> <p>ただ、この場所は、運よく住宅に当たらなっただけで、普通だったら当たっていてもおかしくない状況にありますので、至急に対応したいと思います。</p>
細谷委員長	<p>倒れた木の処理はどうされましたか。</p>
事務局	<p>山の中で、搬出がむづかしいことから、業者に細かく切らせて、現地に置いています。</p>
細谷委員長	<p>質問がなければ、その他として事務局から何かございますでしょうか。</p>
事務局	<p>審議いただく内容は以上です。その他としては、今回、山車の維持管理助成金の額が増えたんですが、こちらの要綱につきまして、次回の委員会で、一部改正の審議をしていただきたいと思いますと思っています。</p> <p>これは、「芦屋市補助金等の交付要綱」の改正がございまして、それに併せて、提出書類の様式の変更と助成金の申請の変更の手続の見直しを行います。</p> <p>また、先ほど予算のところの説明しましたが、次年度は、行政視察を予定しております。時期としては、例年どおり10月の終わりから11月ごろに予定していますが、候補地等何かございましたら、また、お話しいただけたらいいかと思っています。</p> <p>事務局側から以上でございます。</p>
細谷委員長	<p>それでは、本日の予定は以上でございます。</p>

	<p>署名委員に選ばれた委員におかれましては、後日議事録に署名をお願いいたします。</p> <p>これをもちまして、本日の委員会を終了します。</p>
--	---